

第23回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成23年2月

応募者名：石川県土木部都市計画課

事業の名称：

都市計画道路的場飯山線街路事業

実施都市名：石川県羽咋市

事業目的

本路線は、羽咋市の東西を結ぶとともに沿道周辺にはJR羽咋駅や公立羽咋病院などの施設が立地し、周辺地域の交流促進や連携強化を図るうえで極めて重要な路線である。

しかし、現道は幅員が5mと狭く、踏切がボトルネックとなり、朝夕には慢性的な渋滞が発生していたため、踏切を立体交差化し、渋滞解消及び歩行者等の安全確保を図ることを目的に事業に着手した。

事業概要

事業名称:都市計画道路的場飯山線 街路事業

路線名:都市計画道路 的場飯山線(一般県道若部川原線)

事業箇所:石川県羽咋市的場町～東的場町

事業延長:L=425m

幅員:W=15.0m(車道3.0m×2、歩道3.5m×2)

事業費:約34億円

事業実施期間:平成9年度～平成21年度

道路の区分:第4種第2級、設計速度;V=40km

主要構造物:的場跨線橋 橋長L=170.7m、幅員W=15.0m

的場跨線橋の構造

起点側径間部:プレテンション方式3径間連結T桁

跨線部:プレテンション方式単純床版桁

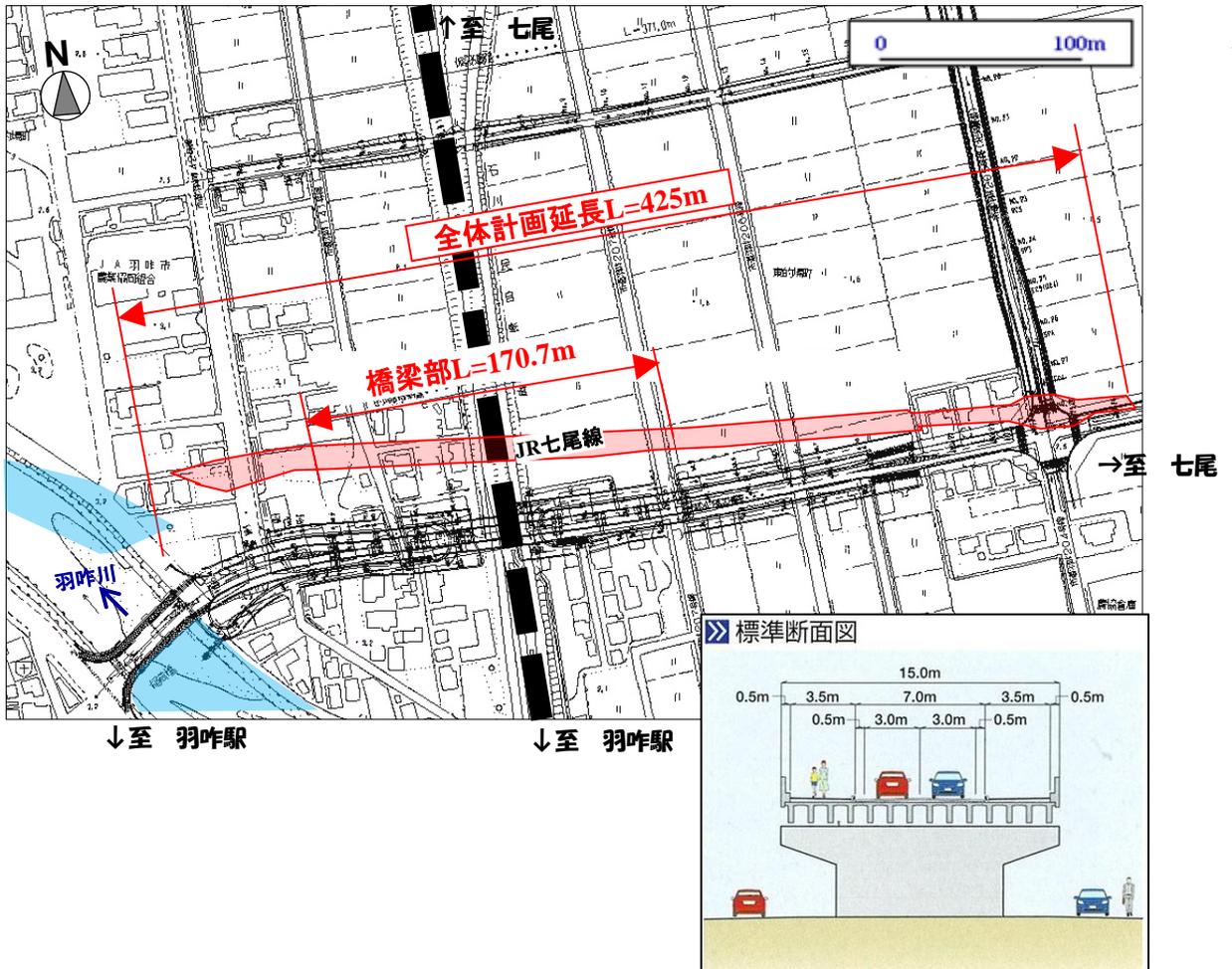
終点側径間部:プレテンション方式4径間連結T桁

逆T式橋台2基、矩形柱張出し式橋脚7基、場所打ち杭φ1,000

事業位置図



全体図(平面図・横断面図)



的場飯山線の整備効果アピール資料

Before



- ・歩道未設置
- ・すれ違い困難で危険
- ・踏切部で渋滞発生

After

● 渋滞解消

ボトルネック踏切の解消

● 安全・安心の確保

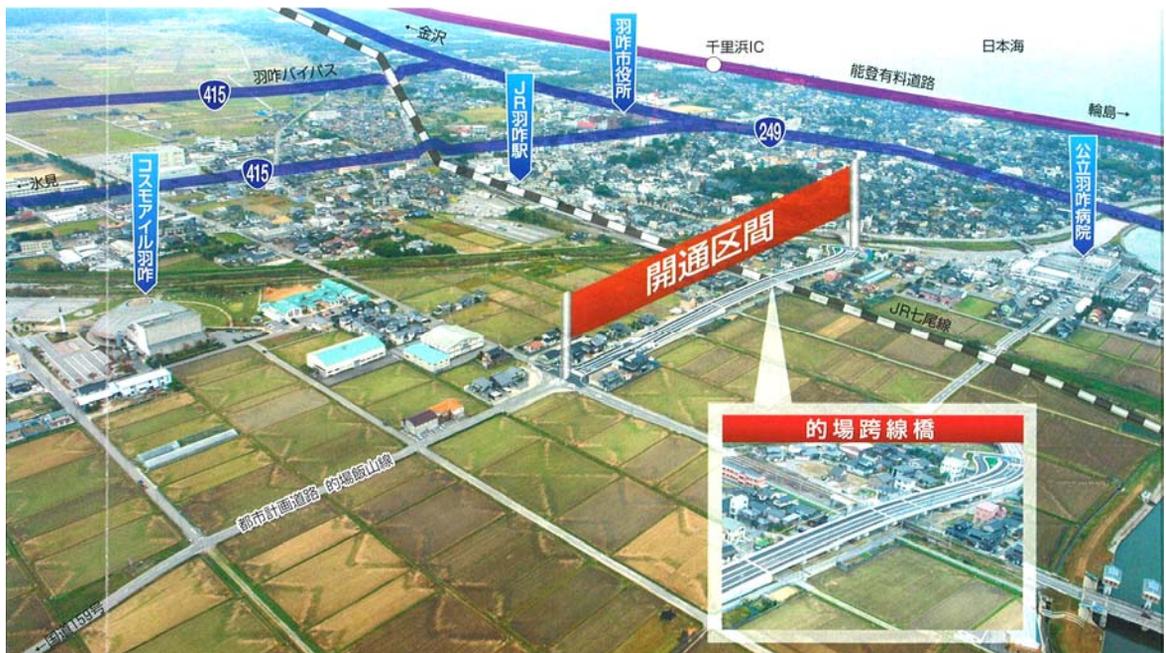
両側歩道の設置



● 地域を連携

地域間交流の促進

医療施設・文化施設を結び住民生活を支援



「その他の事業効果」

- ・踏切除去による踏切事故の危険解消
- ・医療施設への患者搬送時間短縮
- ・アイドリング減少に伴うCO2排出量の削減

事業前写真



平成 8年 4月撮影



平成8年4月撮影



平成8年 4月撮影

事業後写真



平成22年 9月撮影



平成22年 9月撮影



平成22年 9月撮影